

第 118 回大会情報

○11月7日（土）日本古代史部会、日本近現代史部会、西洋史部会

※例年1日目に開催している公開シンポジウム、総会はおこないません。

日本古代史部会 研究発表

- | | | |
|-------------|-------|--|
| 10:00～10:30 | 杉田 建斗 | 日本古代の即位儀礼と「神璽」 |
| 10:30～11:00 | 吉田 拓矢 | 日本古代における日蝕廢務の実態と特質 |
| 11:00～11:30 | 安 洪贇 | 礼楽の伝来と日本的礼楽体系の形成 |
| 11:30～12:00 | 張 美僑 | 奈良・敦煌写経における『大般若経』校合事業
——『大般若経』校合の性格を探って—— |

日本近現代史部会 研究発表

- | | | |
|-------------|-------|--|
| 13:00～14:00 | 陣内 隆一 | 改税約書と明治の新貨幣制度確立の関係性について |
| 14:00～15:00 | 菅原 薫仁 | 北一輝と美濃部達吉の天皇観・国家観の比較研究
——『国体論及び純正社会主義』の形成における
美濃部思想の影響—— |
| 15:00～16:00 | 中村 紀博 | 文化史学の変質と国体論
——肥後和男を中心として—— |
| 16:00～17:00 | 太田 知宏 | 庄内平野の巨大地主制下における耕地整理と機械灌漑 |

西洋史部会 研究発表

- | | | |
|-------------|-------|--|
| 13:00～13:40 | 逸見 祐太 | 神々への感謝から、皇帝に対する元老院の従属性を
考える——ガイウス・ピソの事例分析を中心に—— |
| 13:40～14:20 | 長野 壮一 | フランス社会政策思想における中間団体概念の生成と
変容（1862～1884年） |

○11月8日(日) 日本中世史部会、日本近世史部会、東洋史部会

日本中世史部会 研究発表

- 13:00～13:30 村瀬 貴則 延暦寺と最初期室町幕府
——建武三年足利直義願書の分析——
- 13:30～14:00 岩永 紘和 戦国期関東・東北方面における臨濟宗妙心寺派の動向
- 14:00～14:30 顧 明源 十六世紀中葉以後の臨濟宗幻住派
- 14:30～15:00 吉永 光貴 慶長の役直前における豊臣政権の対朝鮮政策
——加藤清正の動向に注目して——

日本近世史部会 研究発表

- 10:30～11:00 小林 誠司 朱印船貿易時代における天竺徳兵衛の渡海動向について
- 11:00～11:30 金 炯辰 天保の天皇号・漢風諡号再興と古義堂伊藤家
- 11:30～12:00 小林 優里 近世後期江戸周辺地域の神職にみる学問への姿勢
——「考証」と社格上昇運動から——
- 12:00～13:00 (休憩)

シンポジウム「幕末維新外交研究の成果と課題」

- 13:00～17:00 小野 将 趣旨説明 幕末維新外交研究の成果と課題
- 西澤 美穂子 報告1) 日蘭関係史(外交史) 研究の現在と課題
- 福岡 万里子 報告2) 日独関係史(外交史) 研究の現在と課題
- 加藤 絵里子 報告3) 日英関係史(外交史) 研究の現在と課題
- 麓 慎一 報告4) 日露関係史(外交史) 研究の現在と課題
- 木畑 洋一 コメント1
- 横山 伊徳 コメント2

東洋史部会 研究発表

- 10:00～10:30 水野 卓 春秋時代の「人」
- 10:30～11:00 小林 文治 長沙五一広場後漢簡に見える?の使用と機能
- 11:00～11:30 大知 聖子 北魏墓誌の用語の選好性にみる文化的社会集団の復元
- 11:30～12:00 菅沼 愛語 成立しなかった和蕃公主の事例に見る唐代の外交関係
- 12:00～13:00 (休憩)
- 13:00～13:30 朴 周恩 唐無染院碑に見える十世紀初頭の山東半島と東アジアの人的交流

- 13:30～14:00 張 クン（王+君） 近代日中石炭貿易における中国商人
——上海市場を中心に——
- 14:00～14:30 辛 孟軻 清末における「満洲」地域像の形成と日本地理学の影響
——矢津昌永編著地理教科書を中心に——
- 14:30～15:00 レベデフ・ヴァシリ ソ連の北朝鮮占領と北朝鮮警察の形成
(1945-1946)
- 15:00～15:30 尹 国花 戦後初期、延辺社会をめぐる延辺人民民主大同盟と
中国共産党